

校長室だよ

令和2年3月3日
東根市立東根小学校

こんな時だからこそ前向きに

新型コロナウイルスの感染症予防への対応策として学校が臨時休業となりました。卒業式の実施も、卒業生と教職員、保護者の方についてはPTA会長のみという縮小した形で行うこととなりました。本来ならば、在校生とご来賓、そして保護者の皆様と共に盛大に祝福すべき卒業式がこのような形となってしまう、たいへん残念で申し訳ない気持ちでいっぱいです。

また、保護者の皆様にとりましても、お子様の卒業式に立ち会えない悔しさと悲しさは察して余りあります。しかし、新型肺炎はワクチンが未開発です。治療も困難です。この状況下で、子供たちよりも行動範囲が広く、幅広い業種に携わられている保護者の皆様が体育館に一堂に会してしまうことのリスクを考えなければなりません。ここは、感情を律して安全安心を最優先した前向きな対応であるをご理解願いたいと思います。

臨時休業が始まり、2日目となりましたが、保護者の皆様のご理解と適切なお対応に感謝申し上げます。学童保育所も学校の臨時休業に対応して、長期休業中と同様に開所いただいています。初日、子供たちの様子を学童保育所に見に行ったところ、通常時の半数の児童数であり、各家庭で対応くださっている状況も見られました。学校も微力ではありますが、本校職員を学童保育所の運営協力のために派遣させていただきました。学童保育所には、夏休みを上回る期間をお願いすることになります。所長さんはじめ、職員の方々に心から感謝申し上げます。

さて、臨時休業はこれからも続きます。5日に臨時の登校日を設けさせていただきましたが、休業日の暮らしや課題の確認を行います。

この休みは、感染症拡大防止が目的です。最大の宿題が新型肺炎に感染しないことです。子供たちは、学校での生活をベースに、午後3時までは基本的に外出せず、自宅で過ごすことになっています。学校職員も、学区(※図書館や公園も含む)を巡回して子供だけで出歩いていないか確認しますので、ご家庭でも休業の趣旨をふまえて併せてご指導をお願いします。

雪がまったくと言っていいほど降らなかった今冬、新型肺炎が猛威をふるい、学校生活の予定を大きく変更せざるを得ませんでした。それだけに忘れられない冬であったと言えます。こんな時だからこそ、考え方を变えて、子供たちが決して忘れることのない記憶に残る卒業式にしたいと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

